

貸借対照表科目の計上	事業区分					会計区分	法人会計等一括				
仕訳イメージ	借方事業	借方科目	貸方事業	貸方科目	金額	「資金諸口」「普通預金」「預り金」といった貸借対照表科目を、会計区分に直接計上しません。 事業区分に計上しますので、その積み上げ額をもって拠点区分の残高として認識します。	借方事業	借方科目	貸方事業	貸方科目	金額
	事業A	給料手当	事業A	資金諸口	200		事業A	給料手当	法人会計	資金諸口	200
	事業A	資金諸口	事業A	普通預金	175		法人会計	資金諸口	法人会計	普通預金	175
	事業A	資金諸口	事業A	預り金	25		法人会計	資金諸口	法人会計	預り金	25
	事業B-1	臨時雇賃金	事業B-1	資金諸口	25		事業B-1	臨時雇賃金	法人会計	資金諸口	25
	事業B-1	資金諸口	事業B-1	普通預金	20		法人会計	資金諸口	法人会計	普通預金	20
	事業B-1	資金諸口	事業B-1	預り金	5		法人会計	資金諸口	法人会計	預り金	5
	事業B-2	臨時雇賃金	事業B-2	資金諸口	40		事業B-2	臨時雇賃金	法人会計	資金諸口	40
	事業B-2	資金諸口	事業B-2	普通預金	30		法人会計	資金諸口	法人会計	普通預金	30
	事業B-2	資金諸口	事業B-2	預り金	10		法人会計	資金諸口	法人会計	預り金	10

PXでの事前設定

1. 勘定科目の読み込み

1. 勘定科目の読み込み

2. 仕訳データのファイル形式「F X 4形式」

3. 「解説」の内容を確認し、F X 4クラウド(公益法人会計用)の勘定科目を読み込みます。勘定科目コードが4桁の数値でない場合は読み込めません。この場合は、勘定科目の「変換表」を作成し、その「変換表」と「仕訳ファイル」を同時に読み込むことで対応します。

2. 部門明細を作成する科目の範囲指定

「部門明細を作成する科目の範囲指定」には、

「最も小さい貸借対照表科目のコード」～「最も大きい損益(正味財産増減計算書科目)科目のコード」を指定してください。

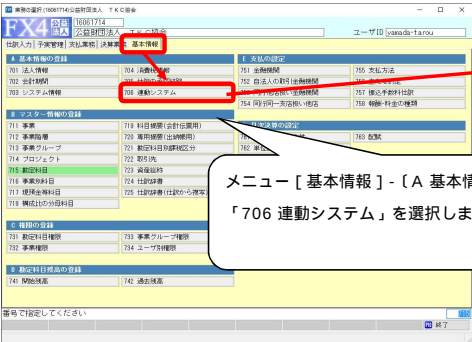
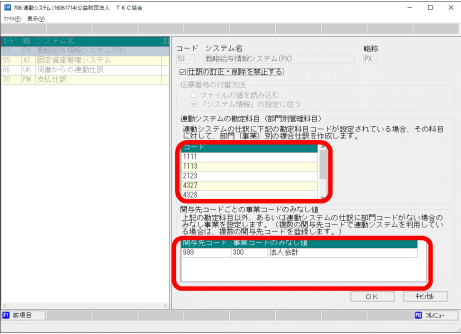
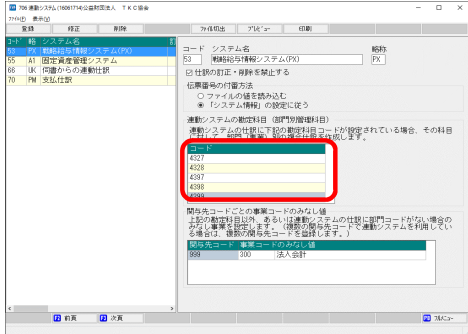
「部門明細を作成する科目の範囲指定」には、損益(正味財産増減計算書科目)科目のコードのみを指定してください。

例: 「4000」～「6999」

作成日：2016/6/14

1 / 3 ページ

作成者：T K Cシステム開発研究所

貸借対照表科目の計上	事業区分	会計区分	法人会計等に一括
FX4クラウド(公益法人会計用)での事前設定			
1. 「運動システム」設定	 メニュー [基本情報] - [A 基本情報の登録] - 「706 運動システム」を選択します。		
2. 運動システムの勘定科目	 (1)運動システムの勘定科目 P Xから運動する仕訳にセットされるすべての勘定科目(貸借対照表科目、正味財産増減計算書科目)を入力します。 例：1111、1113、2123、4327、4328、4397、4398、4399等 (2)関与先コードごとの事業コードのみなし値 今回の運動では、この設定は使用しません。しかし設定は必須となっているため、PXの関与先コードと、任意の事業コードを入力します。		
	 (1)運動システムの勘定科目 P Xから運動する仕訳にセットされる勘定科目のうち、正味財産増減計算書科目を入力します。 (2)関与先コードごとの事業コードのみなし値 PXの関与先コードと、貸借対照科目にセットする事業を入力します。		

貸借対照表科目の計上

PXでの仕訳作成

1. 「34 仕訳データの作成」

サービス区分

拠点区分

本部等一括

仕訳データの作成

消費税変更時の準備と注意

仕訳の作成方法

仕訳データの作成

仕訳の計上方法

仕訳の集計単位

部門が複数ある場合の仕訳の作成方法

貸借対照表科目(預り金、立替金等)

「部門が複数ある場合の仕訳の作成方法」

- 「貸借対照表科目(預り金、立替金等)」で、

「部門ごとに仕訳を作成」としてください。

仕訳の作成方法

「部門が複数ある場合の仕訳の作成方法」

- 「貸借対照表科目(預り金、立替金等)」で、「全部門で1仕訳を作成」としてください。

この場合、「預り金等」の仕訳の部門は空欄として作成されます。

これらの仕訳には、上記で設定した「関与先コードごとの事業コードのみなし値」がセットされます。

FX4クラウド(公益法人会計用)での仕訳運動

1. 「7 他システムからの運動仕訳」

FX4クラウド(公益法人会計用)での仕訳運動

7 他システムからの運動仕訳

FX4クラウド(公益法人会計用)での仕訳運動

7 他システムからの運動仕訳

作成日：2016/6/14

3 / 3 ページ

作成者：T K Cシステム開発研究所